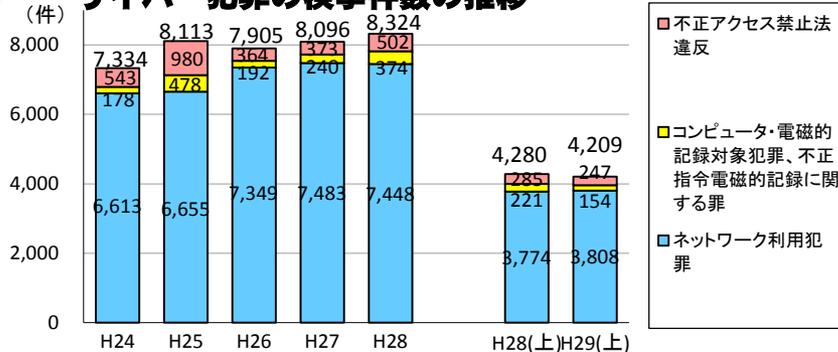


サイバー空間の脅威

サイバー犯罪の情勢

サイバー犯罪の検挙件数の推移



- インターネットバンキングに係る不正送金事犯の被害額
→ **約5億6,400万円** (平成29年上半期)
(電子決済サービスにおいて仮想通貨取引所に対して不正送金を行う新たな手口が発生)

サイバー空間の脅威は深刻化

サイバー攻撃の情勢

- 【海外】
 - ウクライナの一部地域において大規模な停電が発生
 - 米国大統領選挙に関連するサイバー攻撃により、情報窃取等の被害が発生
- 【国内】
 - 我が国の先端技術を有する事業者等に対する標的型メール攻撃が継続的に発生



世界的規模でサイバー攻撃が頻発

今後の取組

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の大規模な国際行事の成功のためにも、サイバー空間を含めた治安の維持に万全を期す必要がある。

「警察におけるサイバーセキュリティ戦略」に基づき、警察組織の総合力を発揮した効果的な対策を推進していく。

対処能力の強化

- 一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター(JC3)との連携
- 重要インフラ事業者等との情報共有・共同対処訓練の推進
- ICPOシンガポール総局(IGCI)等国际機関との情報交換 等

組織基盤の強化

- サイバーセキュリティ対策研究・研修センターにおける教養・訓練の拡充等専門的捜査員の育成
- 情報技術の解析に係る高度専門人材の育成 等

脅威の低減

- 違法行為の徹底した実態解明及び取締り
- 関係機関と連携した社会全体の防御力・回復力の向上 等